

St. Luke's International University Repository

2002年度聖路加看護学会総会議事録

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2021-03-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10285/696

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



2002年度

聖路加看護学会 総会 議事録

- 日 時：2002年9月28日(土) 13:00～13:40
- 場 所：聖路加看護大学
- 司 会：栗生田友子
- 議 長：井部俊子
(書記 酒井昌子)

1. 開 会（井部俊子学術大会会長）

会員数529名中、出席者32名、委任状196名、合計228名であり、会則による会員1/5（133名）以上の出席となり開催された。

2. 理事長挨拶（常葉理事長）

3. 報告、および各委員会の報告が行われた。 会場からの質問なし。

1) 2002年度理事会および評議会報告（堀内理事）
2002年度の理事会は計8回開催された。本年度は役員選挙が行われた。会則改正や選挙委員会の設立と4名の委員の選出がされた。さらに、日本学術会議へ団体登録申請、選挙による新評議員・新理事の選出、学会ホームページの開設、2003年度、2004年度学術大会会長の推薦、次年度の予算案・事業計画についての審議がなされた。会計監査について監事の1名が体調不良のため評議員の小松美穂子氏が代理として監査を行った。

2) 庶務報告（堀内理事）

2002年9月27日現在の会員数549名。事業として、第7回学術大会の開催、学会誌の発行、ニュースレターの発行、学術交流会の開催、評議員の選挙、学会ホームページ・事務局のメールアドレスの開設（ホームページをプロジェクトで映し出し紹介した）、第19期日本学術会議の学術研究団体への登録申請、会員の拡充を行なった。

3) 委員会報告

(1) 学会誌編集委員会（小松理事）

学会誌編集委員会は6回開催し、学会誌の編集・投稿に関する規定、申し合わせの検討を行った。査読ガイドラインを次期委員会へ申し送る。学会誌6巻1号を700部発行。掲載論文は多領域にわたり、学部卒業生など若手研究者の投稿が増加している。

(2) ニュースレター委員会（小澤理事）

委員会を4回開催し、ニュースレター第10号、第11号を発行した。ニュースレターのページを増やした。ニュースレターは会員ならびに聖路加内外の関係者、各種会合で配布し情報伝達と広報活動に活用している。

(3) 学術交流委員会（太田理事）

学術交流委員会は4回開催した。6月8日(土)「癒しの技術—シャンティナーの全人的理論に基づいたリズミカル・マッサージプログラム」をテーマに50名の参加者による学術交流会が開催された。

4. 議 事

1) 2002年度会計報告・会計監査報告

香春理事の会計報告後、会計監査結果が報告（氏家氏）され、承認された。

2) 会則9条-2の改正

役員選挙に際し現実に際して会則9条-2の改正が必要となったことの説明がされ、承認された。

3) 新役員（評議員・理事・監事）

評議員選挙は、「会員20名に評議員1名」という基準に基づき、全国をブロック分けして実施され、新評議員29名が選出された。さらに、新評議員による理事・監事選挙の結果、理事7名、監事2名が選出された報告があり、承認された。

4) 新理事長

会則に基づき、新理事会（7名）により新理事長として菱沼典子氏が選出され承認された。

5) 2003年度事業計画

以下の事業計画案の説明後（常葉理事長）、承認された。

(1) 第8回学術大会の開催

(2) 学会誌第7巻の発行

(3) ニュースレターの発行

(4) 会員相互の学術交流

(5) 会員の拡充

6) 2003年度予算案

予算案の説明後（香春理事）、承認された。支出に計上されている日本看護系学会協議会についての質問があった。

7) 第8回学術大会会長の承認

第8回学術大会会長として中山洋子氏（福島県立医科大学看護学部 学部長）が承認された。

8) 第9回学術大会会長の推薦

第9回学術大会会長として平野かよこ氏（国立保健医療科学院 公衆衛生看護部長）が推薦された。

5. 第8回学術大会会長の挨拶

中山洋子氏より挨拶がなされた。

（第8回学術大会：2003年9月27日(土)、聖路加看護大学で開催予定）

6. 新理事長挨拶

7. 閉 会